

安心していただける医療を

- * 新任医師の紹介・・・・・・・・・・・・・よろしくお願ひします
- * 院内部署シリーズ・・・・・・・・・・・・・看護部（4階東病棟）
- 院内各科紹介・・・・・・・・・・・・・形成外科
- 健康メモ・・・・・・・・・・・・・おりものと腔炎
- お知らせ・・・・・・・・・・・・・女性外来が変わりました！
- 栄養管理課だより・・・・・・・・・・・・・お茶を飲みましょう！
- 医療連携推進だより・・・・・・・・・・・・・かかりつけ医からの検査引受けます



「流」 橋上 裕氏（伊勢地区医師会カメラクラブ）撮影

市立伊勢総合病院 の 基 本 理 念

患者様の立場より
病院機能の立場より
地域医療の立場より

愛情と責任を持ち、安全で安心していただける医療
良質かつ高度の医療
円滑かつ密な機能分担、合理的かつ効率的な医療

新任医師の紹介

- ① 出身地
- ② 出身大学
- ③ 前任地
- ④ 特技・趣味
- ⑤ 長所・短所
- ⑥ 一言



浦川佳子 (皮膚科)

- ① 久居市
- ② 鳥取大学
- ③ 三重大学医学部附属病院皮膚科
- ④ 歌をうたうこと、スノーボード
- ⑤ 喜怒哀楽がはげしい… (-;-)

⑥ 2月1日より市立伊勢総合病院皮膚科に勤務しております。まだまだ未熟ですが、西井院長、看護師さん、助手さん、スタッフ皆様のお力を借りながら日々励んでおります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



大杉育子 (外科)

- ① 岡山東高梁市
- ② 藤田保健衛生大学
- ③ 藤田保健衛生大学病院
- ④ スキー
- ⑤ 長所: ポジティブ思考
短所: 空腹に弱い

⑥ 伊勢総合病院に再び赴任させていただくことになりました。親切なスタッフが多数いるこの伊勢病院で再び働かせていただけることを大変うれしく思います。一年間宜しくお願いいたします。



加藤久美子 (研修医)

- ① 伊勢市
- ② 三重大学
- ③ ヨガ
- ⑤ 長所: マイベース

⑥ 日々成長できるように頑張ります。よろしく申し上げます。



原田哲朗 (研修医)

- ① 熊野市
- ② 三重大学
- ④ スノーボード
- ⑤ 長所: 我慢強い
短所: マイベース

⑥ この4月から研修させていただくことになりました原田です。未熟者ですが、少しでも皆様のお役に立てる様がんばりたいと思いますので、よろしくおねがいします。



前多雅仁 (歯科口腔外科)

- ① 愛知県春日井市
- ② 愛知学院大学
- ③ 愛知学院大学歯学部
口腔外科学第一講座
- ④ 特技: 特になし
趣味: スポーツ観戦
- ⑤ 分かりません

⑥ 今年4月より口腔外科で治療することとなりました。前多雅仁です。精一杯がんばりたいと思いますので宜しくお願いします。



濱田和秀 (脳神経外科)

- ① 埼玉県
- ② 三重大学
- ③ 松阪市民病院
- ④ 特になし
- ⑤ 長所: 粘り強い
短所: ややおとなしい

⑥ 少しでも患者様のお役に立てよう頑張りますのでよろしく申し上げます。



中 正直 (研修医)

- ① 鳥羽市相差町
- ② 三重大学
- ④ つり、Jazz
- ⑤ 長所: 気が長い
短所: 優柔不断なところ

⑥ 宇治山田高校出身の中正直です。高校時代を過ごした伊勢へと帰ってきました。よろしく申し上げます。



島田拓弥 (研修医)

- ① 伊勢市
- ② 三重大学
- ④ サイクリング
- ⑤ 長所: 前向きな性格

⑥ はじめまして。4月から当院で研修させていただいている島田です。入院されている方が安心して検査・治療をうけていただけるように、微力ですが精一杯がんばります。よろしく申し上げます。



杉田貴紀 (研修医)

- ① 津市
- ② 三重大学
- ④ パソコン関係、弓道初段
- ⑤ 長所: マイベースなど
短所: マイベースすぎるところ

⑥ 4月より研修医として勤務させていただいております。患者の皆様へ信頼していただけるよう努めてまいりますので、よろしく申し上げます。

院内部署シリーズ

今回は看護部(4階東病棟)です。



4階東病棟は、平成18年2月より新しく整形外科病棟として開棟し、病棟スタッフは医療チームの一員として、医師をはじめ理学療法スタッフ・外来スタッフ・そして薬剤師と力をあわせ、患者様の損なわれた運動機能回復への援助をさせて頂いております。

病棟は一部屋4人のゆったりとした造りで、車椅子や歩行器など患者様の必要な用具が

すぐ手の届く範囲に置く事ができ、患者様は自立に向けて頑張っておられます。

さらに、毎日笑顔のたえない、元気でやさしい病棟スタッフが、患者様の早期離床に向けて、患者様一人一人に合わせた計画を基に看護させて頂いております。

(4階東病棟 師長 山本義恵)

院内各科紹介

形 成 外 科

形成外科の一般的なイメージとして、美容などの限られた領域を扱う診療科であると考えられがちです。しかしながら、実際その診療対象となる疾患は美容に限らず、やけど、顔のケガや骨折、あざ、顔や体表のガンの術後の再建、顔の生まれつきの奇形、手足の奇形、乳房の再建など幅広い範囲を扱っています。昨今マスコミ報道で注目されている、眼瞼下垂症や乳癌術後の乳房再建・乳頭形成・乳輪形成に対しても、当科で手術を行っております。さらに、美容外科(重瞼術、ピアス、眼瞼下垂、レーザー脱毛、しみ取り、ケミカルピーリング、フォトフェイシャル(光治療)など)の自費診療も行っています。

形成外科疾患は皮膚科、口腔外科、耳鼻科など各科との関連疾患が多く、他科との連携を大切に、よりいっそう総合的な診療に努めております。

なにかお困りのことがございましたら気軽に御相談下さい。

(形成外科 大住京子)

中央：深津医師
石碓：大住医師



「おりもの」と「膣炎」

おりもの（膣分泌物）はある程度までは正常です。正常な膣の分泌物は膣内部をきれいに保ち、健康な状態にしています。正常な分泌物には悪臭や痒みや、やけるような感覚もありません。このような時には特別な治療の必要はありません。

しかし膣炎のためのおりものは異常であり、治療することが必要です。もし「異常なおりもの」、「痒み」、「やけるような感覚」、「悪臭」などがあるときには受診しましょう。

膣炎は膣の細菌感染が最も多い原因ですが、それ以外の原因もあります。その原因を発見しなければいけません。膣炎自体は普通には危険な病気ではありませんが、なかなかうまく治らなかつたり、不快感を伴うこともあります。膣炎は女性にとって珍しいものではありませんし、幼児、成人女性さらには老人にもみられます。しかし、放置して治るということもあまりありません。適切な治療をすれば、なおってしまい長期的な影響もありません。

自分でできる予防法：膣を健康な状態に保つように次の点に気をつけましょう。

- 肛門から膣へ細菌が広がらないように、排便後、前方から後方に向かって、膣口から離れるように拭きましょう
- 外陰部を清潔に保ち、またなるべく乾燥させておきましょう
しかし、石鹸を過度に使いすぎると症状が悪化しますので注意しましょう
- 刺激の強い物質などを避けましょう
（どぎつい石鹸、防臭剤、女性用衛生スプレー、香料入りトイレットペーパー、香料入りタンポンなど）
- 長期間のタンポンの使用は避けましょう
- 頻回の洗浄は避けましょう
- 通気性のない下着などは避けましょう
- 体一般の衛生状態を良好に保ち、抵抗力を高めましょう



素人療法や洗浄は一時的には有効にみえるかもしれませんが、問題の解決にはなりません。とにかく、自己判断によらずに受診し原因をあきらかにしましょう。

多くの女性が膣炎にかかったことがあり、不快でいやなものです。治療すれば治るのです。その症状を我慢するのはよくありません。適切な治療で膣炎の心配をなくし、再び快適な生活をおくりましょう。

（産婦人科医長 村松 拓巳）

お知らせ

女性外来が変わりました！

いままで毎週水曜日の午後、健診センターで診療を行っておりました女性外来が、4月から場所を本館に移生まれ変わります。

今まで担当していた女性医師に加え、産婦人科の女性医師との二人で診療にあたります。より機能的な女性外来を目指すよう努力していきたいと思います。

心と体に関する悩みをお持ちの方は、お気軽に女性外来までお問い合わせください。

■ 診療時間：毎週水曜日 午後1時30分～

■ 場 所：本館外来棟2階



金子 朋子先生



村松 温美先生
(産婦人科)

栄養管理課だより

お茶を飲みましょう！

日本の緑茶（お茶）は、1000年以上も昔から愛飲されてきた飲み物で、その昔、茶祖と呼ばれた栄西禪師は、「養生之仙薬、延命之妙薬」と記しました。

お茶には、各種ビタミン・カテキン・カフェイン・アミノ酸など、美容と健康に有効な成分が豊富に含まれています。

特にお茶の苦さのもとであるカテキンは、緑茶の中に最も多く含まれている成分で、老化やガン、生活習慣病を予防するといわれています。茶葉を急須で入れた場合、湯のみ1杯（120ml）に80mgほどのカテキンが含まれています。

また、お茶特有の成分であるテアニンは、旨味成分であるグルタミン酸に似た構造をしたアミノ酸の一種で、高級なお茶（碾茶、玉露、かぶせ茶等）や新茶に多く含まれています。このテアニンを摂取する事で、リラクソスの指標となるα波（脳波の一部）が増加し、緊張や不安、イライラの指標となるβ波は減少します。心身のリラクソスに効果があり、スムーズな入眠を誘います。一方で、集中力が向上し仕事の効率上がるなどのヒーリング（癒し）的な役割もっています。

現代のストレス社会では、うまくストレスを取り除くことが大切です。疲れたときには、温かいお茶でひと休み・・・心とからだをリラクソスさせてくつろいでみませんか。



医療連携推進だより

かかりつけ医からの検査引き受けます

当院では医療検査機器の共同利用制度を推進しており、CT（コンピューター断層撮影）検査、MRI（磁気共鳴断層撮影）検査は、通常予約枠とは別に医療連携用の専用予約枠を設けて、皆様のかかりつけ医（開業医）からの予約に対応しています。専用予約枠を設けることにより検査予約日までの待ち日数と検査当日の待ち時間の短縮に努めています。

検査の写真は、当院の専門医（放射線科医師）が読影して、かかりつけ医に結果をご報告いたします。患者様はかかりつけ医から検査結果の説明を聞くことができますのでぜひご利用ください。

なお、MRI検査におきましては、次のような方は検査を受けられない場合があります。

- 心臓ペースメーカーや刺激電極などを埋め込まれている方
- 体内に金属クリップや人工関節などの金属が埋め込まれている方
- 以前外科手術を受けたことがある方
- 妊婦または妊娠の可能性のある方
- 閉所恐怖症など狭い所が苦手な方

また、CT検査では、検査内容により食事の制限などがあります。ご予約の際は皆様のかかりつけ医にご確認ください。

（医療連携推進プロジェクトチーム）

